

教科・学科	国語	科目	現代の国語	単位数	2	学年	1
使用教科書	新編現代の国語	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の番号	現国701		
指導者名	副教材等		常用漢字ダブルクリア(尚文出版)・国語便覧(大修館)				

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる。

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価の対象		
				知・技	思・判・表	主体的
4	自己を見つめる	オリエンテーション 新入生テスト こそめスープ	○文章の語彙や表現の特色をふまえて読み取り、語感を磨き語彙を豊かにする。 ○比較的平易な随想の読解を通して、要旨や要点を的確に把握する。 ○筆者独特の言葉遣いを自分自身の体験に照らして理解する。			学習態度 意欲
5	[中間考査]	ルリボシカミキリの青	○筆者自身の原点となる体験について読み取り、自分自身の体験に照らし合わせて理解する。 ○自分自身が「センス・オブ・ワンダー」に触れた体験を、他者にわかりやすく伝える。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
6	他者に出会う	未来をつくる想像力 メディアとの付き合い方	○筆者の主張を正確に読み取ると同時に、自分自身の主張を説得力ある形で表現できる。 ○情報社会の中における自分自身の生活について振り返り、どのように行動するべきかについて考えると同時に、より多くの人々が正確な情報を得るためにはどうすればよいかについて考える。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
7	特別編成授業	文章の要旨をまとめてみよう	○要約の方法について知り、理解できる。 ○演習に意欲的に取り組むことができる。			発表状況 学習態度
8						
9	他者に出会う	評論の読み方 水の東西	○評論文の内容や構造の特徴を捉え、実践する。 ○論理を展開するために、接続詞を適切に配置できる。 ○他者を説得できるように、適切な具体例を配置することができる。 ○比較的難しい評論文の読解をおとして、筆者の主張を的確に把握する。 ○筆者独特の言葉遣いや比喩を理解する。 ○水に対する日本人の感性を筆者の考え方に沿って捉える。 ○筆者の主張を要約する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
10	[中間考査]					
11	言語と生活	わかりやすい説明をしよう	○目的や相手に合ったわかりやすい説明を行うために、情報を整理して要点をまとめ、工夫して発表できる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
	視野を広げる	スキマが育む都市の 緑と生命のつながり	○接続語と段落構成に注意しながら、筆者の主張を理解し、まとめることができる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
12	特別編成授業	異なる種類の文章を 読み比べよう	○文章の主張のちがいを捉え、まとめ、自分の態度を根拠を示しつつ主張できる。			発表状況 学習態度
1	視野を広げる	無彩の色	○日常生活で使用する事が少ない語彙について知り、筆者の論理展開とどのように関連しているかを理解し、発表できる。 ○日本人の色彩感覚の特徴について理解し、広く日本文化の特徴について考えることができる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
2		情報を整理しながら 話し合おう	○話し合いの方法について理解し、実践する。 ○自己の主張を説得力ある形でプレゼンテーションすることができる。			
3	[期末考査]					

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点と配点(年間)

知識・技能	・読んだり聞いたりしたことから文章のテーマを的確に捉え、それについての自分の意見をまとめ、意見の共通点や相違点を文章や言語活動を通じて伝えている。	
思考・判断・表現	・語句の意味や国語常識を理解し、様々な意見をまとめる技能を身に付けている。	
主体的に学習に取り組む態度	・自他の意見の共通点や相違点についてまとめ、文章や言語活動を通してそれらを積極的に発表しようとしている。	

教科・学科	国語	科目	現代の国語	単位数	2	学年	2
使用教科書	新編現代の国語	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の番号		現国701	
指導者名		副教材等	常用漢字ダブルクリア(尚文出版)・国語便覧(大修館)				

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる。

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価の対象		
				知・技	思・判・表	主体的
4	視野を広げる	オリエンテーション	○第1学年からの学習を振り返り、評価等の基準や今年度の学習目標について、改めて理解を深める。			学習態度 意欲
		無彩色の色	○日常生活で使用することが少ない語彙について知り、筆者の論理展開とどのように関連しているかを理解し、発表できる。 ○日本人の色彩感覚の特徴について理解し、広く日本文化の特徴について考え、発表することができる。 ○色彩のほかにも、日本文化の具体的な特徴として考えられるものがないかを考え、発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
5	[中間考査]	話す・聞く 情報を整理しながら話し会おう	○発言や会話の要旨をとらえて短い文章にまとめ、発表する。	発表状況	発表状況	発表状況 学習態度
6	社会と関わる	鍋洗いの日々	○内容や構成を踏まえ、筆者の思いを的確にとらえる。 ○筆者の体験談から自己の将来にかかわる職業観を持ち、発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
		特別編成授業 話す・聞く 情報を整理しながら話し会おう	○話し合いのテーマについて、他者の意見と自己の意見との違いを的確にとらえ、発表する。			発表状況 学習態度
8						
9	社会と関わる	書く 新聞記事を読んで意見文を書こう	○任意の新聞記事から主張をとらえ、自己の意見文を書いて発表する。			発表状況 学習態度
		真夏のひしこ漁	○厳しい自然・社会環境の中でも仕事に誇りをもって働く人の思いをとらえる。 ○様々な職業について考え、その職業が抱える課題や意義について考え、発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
10	考えよう	相手に応じた言葉の選び方	○自己の思いを伝えるため適当な言葉遣いについて考え、発表する。		発表状況	発表状況
	[中間考査]					
11	世界とつながる	美しさの発見	○発見と発明の違いに留意しながら、「美しさの発見」というタイトルの意味をとらえる。 ○内容や構成、論理の展開などについて要旨を的確にとらえる。 ○文章や図表などに含まれている情報を関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈し、自己の考えを深める。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
12	特別編成授業 書く	読み手のアドバイスを生かして紹介文を書く	○自分のすすめる書籍や映画などの紹介文を書いて発表する。			発表状況 学習態度
1	未来に目を向ける	不思議な拍手	○積極的に場面の様子をとらえ、本文中に挙げられている実験から、筆者が推測しようとしていることを理解する。 ○「カワカベさん」の「拍手」について、筆者が新たに感じ、考えたことを読み取り、まとめる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
		真の自立とは	○積極的に現代の状況に関心を持ち、筆者の主張を理解し、自己の考えを深める。 ○多様な価値観に目を開き、未来のあるべき社会の在り方について考え、発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
		[期末考査]				

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点と配点(年間)

知識・技能	・語句の意味や国語常識を理解し、様々な意見をまとめる技能を身につけている。	
思考・判断・表現	・読んだり聞いたりしたことから他者の主張、テーマを的確にとらえ、それについて自己の意見をまとめて、共通点や相違点を言語活動を通じて伝えようとしている。	
主体的に学習に取り組む態度	・自他の意見の共通点や相違点をまとめ、社会全体、あるいは国際社会における課題について考え、発表しようとしている。	